

2011年3月25日

設立趣意書

1 趣旨

サイクリングは人生の楽しみを創造できるスポーツです。

年齢も時季も関係なく誰でも楽しめます。家を一步出ればそこから全てがフィールドであり、様々な楽しみを自分で創造していける生涯スポーツです。また、環境にやさしいエコロジーな乗り物でもあります。

こうした自転車のもつ素晴らしさをより多くの人々に伝えると共に、さまざまな社会貢献活動をさらに充実したかたちで進めていけるよう組織的基盤をより一層確立し、上記のような活動をはじめ、サイクリングやツーリングを楽しむ方々への情報提供、国内だけでなく多くの国々の人々へさまざまな働きかけ(受け入れ、自転車の寄贈、海外ツーリングの実施、海外サイクリスト団体との交流)を通して「平和で友好的な国際交流を深める活動」、自転車に関連する他の諸団体、「障害」者(児)・交通遺児などを支援するボランティア組織他、個人や団体及び企業を問わず必要に応じて協力しながらこうした事業を進め、自転車を媒介として「他人を思いやるよりよい社会を構築」するために貢献・寄与することを目的とし、さらに活動の幅を広げていきたく考えております。

2 申請に至るまでの経緯

任意団体として2008年5月サイクルボランティア・ジャパンを発足させ、「障害」をもった方々を対象にした1泊2日のサイクリングイベント(毎回「障害」をもった方の参加20名、全体で60名)を毎年行なったり、他団体と協力して視覚「障害」者を対象にしたタンデムイベントの実施(3回)、海外交流サイクリング(1回)などをしてきましたが、4年目の年度を迎えるにあたって2011年3月25日に設立総会を行い、上記の趣旨を確認し法人申請をするにいたりしました。